瑞穂の窓（学校便り）

第36号　令和3年7月20日
文　責　校長　山村　利行

１学期終業式（校長講話：一部抜粋）

明日から、登校日も含め４２日間の夏休みに入ります。この夏休み期間中には、東京オリンピックが開催されます。開催するにあたってはいろいろな意見がありますが、自国開催のオリンピック、テレビ観戦しかできませんが、テレビの前で日本チームを応援しましょう。

１学期の締めくくりとして、通知表をもらった後、ちょっとの時間でもいいので「瑞穂レーザー　完結！」「仲間」「地域」「勉強」について振り返ってください。そして、改めて、このキャッチフレーズとキーワードを心のどこかにとどめておいてほしいと思います。

さて、７月６日に開かれた民生委員、主任児童委員との懇談会の中で、「中学生がしっかり挨拶をしてくれ、気持ち良く１日のスタートがきれる」という言葉をいただきました。逆に、「中学生の自転車の乗り方が危ない！」というご指摘も受けました。あいさつは継続させてください。交通ルールやマナーを守ることは、皆さんの「身体」や「命」を守るためです。自転車は、運転免許こそ必要ありませんが、自動車と同じです。自転車に乗る際は、責任ある行動、自覚ある行動をしてください。

３年生へ伝えます。夏休みは最大のチャンスです。（今までの遅れを）取り戻すチャンス、（学習を）進める・深めるチャンスです。夏休みには、さまざまなチャンスがあります。そのチャンスを自分の両手で、体全体でつかみ取りましょう。１・２年生については、勉強することだけではなく「部活動の練習」がついて回ります。この夏の練習次第で来年度の中総体の結果が見えてくるかもしれません。勉強することが最も大切なことですが、部活動の練習にもしっかり取り組んでください。

最後に、２回の登校日も含め、９月１日（水）の令和３年度第２学期始業式で、元気な「身体」と「心」で再会することを約束して１学期終業式の校長講話とします。

３年生代表あいさつ（一部抜粋：Ｋ・Ｇ）

１学期の反省は２つあります。１つは、あいさつです。ワンストップ挨拶がなかなかできませんでした。特に、生徒会が行っているあいさつ運動の時も、止まってあさつすることができませんでした。２学期は、ワンストップ挨拶を常に心がけていきたいと思います。

２つ目は、学習です。１学期は、勉強しようと思っても、周りのメディアが気になり、集中して取り組むことができませんでした。３年生は、受験生でもあるので、集中して学習に取り組めるようにしなければなりません。体育大会は、３年生全員で協力し、成功させることができました。また、中総体も悔いが残らない試合ができました。

ぼくたちは、やればできます。これから本格的な受験シーズンに入っていくので、しっかり勉強して、今後のテストで良い結果を残せるように頑張ります。そして、僕自身は、学級委員としてクラスの手本となれるように、努力をしていきたいと思います。

２年生代表あいさつ（一部抜粋：Ｓ・Ｋ）

皆さんは１学期をどう過ごしましたか。僕はこの１学期に思ったことが２つあります。

１つ目は、提出物の期限を守れないことや遅刻などです。

提出物ワークなどを提出するとき、期限を過ぎて出す人がいます。期限を守らないということは、成績が悪くなり、２年生全体のイメージも悪くします。

また。遅刻をすることは、自学担当の人や生活ノート担当の人たちにも迷惑がかかるので、改善しなければなりません。

２つ目は、休み時間の過ごし方についてです。

廊下を走ったり、教室で暴れたりして、とても危険です。このような行動をなくしていき。、２年生として責任ある行動をとっていきたいです。

ぼくは、より良い学級を目指し、１学期以上にすべてのことに力を発揮し、良い２年生集団を作り上げたいです。

１年生代表あいさつ（一部抜粋：　Ｙ・Ｙ）

私は、１学期を振り返ってみて、特に印象に残っていることが２つあります。１つ目は、体育大会です。中学生になって初めての体育大会は、練習の時からどう行動すればよいのか全く分かりませんでした。しかし、３年生を中心として、応援の振り付けを教えてもらったり、行進のお手本を見せてもらったりして、楽しい体育大会になりました。２つ目は、期末テストです。小学校とは違い、どの教科も難しい問題ばかりでした。８教科の合計が目標点数に届かなかったので悔しかったです。２学期始めの実力テストの勉強は、計画的にしたいと思います。１学期は、クラスが全体的にあいさつ・返事ができていませんでした。２学期は、私自身が呼びかけをしたり、自分からあいさつができるようにしたりして、クラス全体が積極的にできるようにしていきたいと思います。